

公民館ができるまで 玉井地区の公民館は、今のところに、古い中学校を利用した公民館がありました。

この公民館は、中学校の教室を利用したため不便であり、大きなしせつのある公民館がほしいと、村の人々の強い願いもあって、新しい公民館をつくることになりました。大玉村では、新しい農業をすすめるモデル地区であり、農家の生活がいぜんや、農業のすすめ方など、農村のセンター的なやくわりをもった農村かんきょうかいぜんセンターのしせつをつくることのできるようになりました。

一九八二年（昭和五十七年）にできあがり、村の農業や生活がいぜんの中心として、しごとをしています。大玉村農村かんきょうかいぜんセンターは、てつきんコンクリートの二階だての美しいたてものです。

一階は、センターの事む室、大研修室（多目的ホー

公民館ができるまで

年	おもなことから
一九五五年 (昭和三〇年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大山村と玉井村の二つの村が合併して大玉村が生まれる。
一九六七年 (昭和四二年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大玉村公民館が一つになる。 ・大玉村大山分館ができる。
一九七七年 (昭和五二年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大山支所あとを利用して公民館として利用する。 ・新しい公民館をつくってほしい話し合いが出る。
一九七九年 (昭和五四年)	<ul style="list-style-type: none"> ・けんせつ工事がはじまる(大山)
一九八〇年 (昭和五五年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大山公民館が新しくできあがる。
一九八一年 (昭和五六年)	<ul style="list-style-type: none"> ・けんせつ工事がはじまる(玉井)
一九八二年 (昭和五七年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大玉村農村環境改善センターができる。
一九八五年 (昭和六〇年)	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスコートが改善センターわきにできる。
一九八九年 (平成元年)	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい屋内運動場が大山地区にできる。 ・あだたらふるさとホールができる。